

◎細川小学校5年生の生徒さんからの感想

- ・教わったことをいかして人を助けたり、困っている人に「どうしたの」と聞ける人になりたいです。安心して話もできるし、みんなと助け合いながらいろいろなことを支えたい。安心して楽しい暮らしをしていけたらなと思います。
- ・将来の夢が「介護さん」なので易しく寄り添ってあげられるようにがんばりたい。
- ・しょうがい者でもなにもできないことはないということがわかりました。
- ・自閉症についてもっと知りたいなと思いました。
- ・障がいのことを全国に知ってもらって体験してもらいたいです。
- ・かみしばいで表現してくれたのですごくわかりやすかった。
- ・自閉症や発達障がいの人の苦勞がとてもわかった。
- ・おりがみでイライラした。こんな気持ちになる人がいることがわかった。無視されても私のことがきらいだからではない、ということがわかった。
- ・相手の話す言葉が通じなくてもその人のせいではないということ、工夫すれば伝わる。
- ・障がいのひとにどんなことをすれば伝わるのかとてもわかりやすかった。
- ・障がい持っている人がいたら助けたいです。
- ・自閉症の人が監督などにもいると知ってとてもびっくりした。最後の歌がとても感動して泣きそうになった。
- ・100人に1人くらいはいると聞いて身近にもいるのかなと思いました。見え方、聞こえ方、感じ方が違うのはみんなそうでそれが極端なだけということがよく理解できた。決まりがわかっていなかったら具体的に教えるといいということも覚えておきます。
- ・折り紙を折った時にどんな気持ちになるかよくわかりました。
- ・教えてもらったことを生活のなかで役立てていきたい。
- ・お話をきいて、いても楽しく暮らせられると思いました。

- ・有名人にも障がいがあるとは思っていなかったのびびっくりした。
- ・ことばがわからないときは、具体的におしえてあげることがわかった。
- ・自閉症には、ことばがわからなかったり、おしゃべりができなかったり、それぞれ違うことがわかった。
- ・わたしたちとはちがって、見え方や聞こえ方、感じ方が違って、生活の仕方も違うけど一生懸命がんばっていることがわかった。障がいがあっても楽しくすごせるように。
- ・カードや写真で理解できるのはすごいと思いました。
- ・ぼくたちにできないことができたりもするので、なにもできないわけではないんだと思った。体験もよくわかった。
- ・助けられることがあったら積極的に助けたいなと思いました。
- ・今日のことを思い出して差別のない社会を作っていきたいと思いました。
- ・体験でどれだけ不自由かわかった。具体的に教えるといいということも教わりました。
- ・会話の仕方。ジェスチャーや紙、写真とかを使っているとびっくりした。今日のことを生かしてこれからも頑張りたい。
- ・具体的に教えて、遊んだりしたいです。
- ・思い通りにならなかったとき、こんな感じなのだとわかった。福祉実践教室で学んだことをこれからいかしていきたいと思います。